

Photo Gallery

まちの話題や風景を写真で紹介



西脇市・西脇市消費者協会共催の「悪徳業者に強くなる講座」に市民80人が参加。悪徳業者の手口やクーリング・オフ制度などについて学びました（2月14、生涯学習まちづくりセンター）



男女共同参画セミナー「起業するっておもしろい！」を開催。講師は播州織作家の玉木新雄さん、コーディネーターは蓮池昌美さん（2月7日、生涯学習まちづくりセンター）



西脇市子ども造形作品展が開催され、市内の小中学生、北はりま特別支援学校の児童・生徒の作品約2,000点を一堂に展示（1月30日～2月2日、市民会館）



市役所2階の郷土作家ギャラリーで「西脇市美術協会書の部」会員展示を開催。会員11名の作品を展示（3月31日まで、西脇市役所）

ふるさとに思いを馳せて—東京西脇多可の会

〔1月30日／東京都千代田区・都市センターホテル〕



ふるさとの話題で盛り上がる会場

第20回東京西脇多可の会総会・懇親会が開催されました。同会は関東圏周辺に在住の西脇市と多可町出身者などで構成される同郷会（会員は約180名）です。懇親会では、ふるさとの話題に花が咲き、会員同士の近況報告や新会員紹介、アトラクション、市歌町歌の合唱など大いに盛り上がりました。

日本の伝統文化に触れる—黒田庄中2年生

〔1月29日／黒田庄中学校〕



箏を学ぶ黒田庄中学校の生徒たち

黒田庄中学校の2年生63人が、箏の演奏を体験しました。講師は市内在住で、全国コンクールで入賞されたことのある竹内さおりさん。和楽器の演奏を通して日本の伝統文化に触れようという行われたもので、生徒たちは、グループに分かれて「大きな古時計」を演奏し音色の美しさを肌で感じました。

貴重な文化財を守るために—文化財防火デー

〔1月23日／西林寺〕



消火訓練に取り組む西脇消防署員

文化財防火デーは、昭和24年1月26日の法隆寺金堂壁画焼損を教訓に始まったもので、貴重な文化財を火災などから守るための訓練が全国的に行われています。西林寺で行われた訓練では、本堂隣接の林から出火したと想定。119番通報や文化財の運び出し、初期消火、消火訓練が行われました。



播州路をする疾走する高校生ランナーたち

第7回西脇多可新人高校駅伝競走大会が行われ、全国から参加した高校生ランナーたちがさわやかに播州路を駆け抜けました。1・2年生主体で挑むことから、新シーズンを前にした注目の大会で、昨年12月に京都市内で行われた全国高校駅伝競走大会の上位校を含む男子77チームと女子52チームが参加しました。結果は次のとおりです。

【男子の部】

- 第1位 九州学院（熊本県）
- 第2位 倉敷（岡山県）
- 第3位 関大北陽（大阪府）
- 第4位 西脇工業
- 第5位 須磨学園（兵庫県）

【女子の部】

- 第1位 立命館宇治（京都府）
- 第2位 長野東（長野県）
- 第3位 柏日体（千葉県）
- 第4位 西脇工業
- 第5位 大阪薫英女学院（大阪府）

史上最多129チームが参加—新人駅伝
〔2月15日／北はりま田園ハーフマラソンコース〕



「おもてなしの心」を学ぶ西脇高校生たち

旧来住宅住宅に隣接するワン・デイ・シエフレストラン「梅吉亭」で、西脇高校生活情報科の生徒たちが、献立作りから接客までを自分たちの手で行いました。食に関する専門的な知識や技術だけでなく、「おもてなしの心」を学ぶことが目的で、西脇産の食材を使って煮込みハンバーグや黒田庄和牛を使った和食など提供するなど、地産地消にも取り組みました。

西脇高生のまごころレストラン

〔2月4日・6日／梅吉亭〕



「芳田の達人」から特技を学ぶ子どもたち

芳田小学校の4・6年生の児童が、「芳田の達人」たちからさまざまな特技を教わりました。これは、茶道、華道、竹細工作り、編み物、いちごの苗植え、科学おもちゃ、折り紙などが得意な地域の方（芳田の達人）から、子どもたちが興味のあるものを選んで教えてもらうという取り組み。児童たちは歓声を上げながら夢中で取り組んでいました。

地域の方の特技を学ぶ—芳田小

〔2月12日／芳田小学校〕

まちの話題

このコーナーでは、イベントやまちの話題、団体の活動などを紹介しています。耳寄りな情報は秘書広報課まで（市役所内線207）。

紙面に載せきれないまちの話題がどんどん届きます。西脇市 facebook で情報発信中！